



～11月に園内で発生した感染症～

・咳、鼻水の風邪、熱

(咳症状がある以上児のお子さんは、マスクの着用をおすすめします。)

～ノロウイルス対策～

吐物で汚染した衣類等を園内で洗って処理することが、感染を拡げるリスクになることがあります。

感染拡大を最小限に留めるために、

吐物で汚れた衣服等は洗わず、そのままビニール袋に密封してお返します。

その際、家庭での二次感染を防ぐために、消毒方法の説明用紙を一緒にお渡しするので、ご家庭で手順に沿って消毒をお願いします。

また、標準予防策として、**血液**については、手袋を使用し処置に当たっています。

鼻血等で汚れた衣服も、園で洗わずそのままビニール袋に入れてお返します。

おもらしについては、シーツや布団等大きな物は、園で洗わずそのままお返しますので、ご家庭での処理をお願いします。ご了承下さい。

～子どもの冬の服装について～

朝晩の冷え込みが厳しくなりましたが、子どもたちはへっちゃらで、元気いっぱい遊んで走り回っています。沢山動き回るので、裏起毛やボア素材だと暑くなってしまいがちです。汗をかくとかえって冷えてしまうこともあります。動きやすいよう厚手すぎず、汗を吸ってくれるものが良いかと思います。体温調節の力が未熟な子どもたちのために、おうちの方も登園時に服選びを手伝ってあげて下さい。



12月に、以上児を対象に風邪予防の保健指導を予定しています。子どもたちが自分で出来る風邪予防の方法を話したいと思います。